

単元名：自分年表をつくる									
科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー				
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-				
話題分野	地域社会と世界	言語レベル	3	必要時間数	8時間				
Ⅰ 単元目標									
昭和という時代の日韓の社会状況や出来事、人々の生活環境などを調べながら、そのときに自分が生きていたと想定して年表を作ることができる。年表をみながら、当時の社会状況を踏まえて自分のサイバー人生を説明することができる				言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
			わかる						
			できる						
			つながる						
言語領域		文化領域		グローバル社会領域					
◆韓国や日本でおきた主な出来事や社会現象をハングルで書き表すことができる。 ◆事件や出来事について調べ、その概要や原因及び自分の意見などを簡単な韓国語で言い表すことができる。 ◆自分年表を作り、発表することができる。 ◆クラスメイトの自分年表を見たり、発表を聞いたり、理解したり、感想を述べたりすることができる。		◆昭和以降の日本と韓国の歴史・文化的背景の共通点や相違点を発見し、その原因を理解することができる。 ◆自分が生まれ育った以外の文化を持った社会環境やその時代の社会環境を想像し、当時の人々の考え方や行動の原因を理解しようと努力することができる。 ◆地域や世代によって社会的環境、文化的背景がことなることを理解し、ことなる背景をもつ相手の身になって考えたり理解したりすることができる ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。		◆その時代の政治・経済・国際関係が人間の生活にどのような影響を与えてきたかを考えることができる。(知識理解) ◆時代をさかのぼって、当時を生きる人々の生活を自分の日常として想像することができる(高度な思考) ◆地域に住む日本以外の文化的社会的背景をもった人にインタビューし、自分の年表作りに必要な情報を入手する。(情報活用) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。					
コミュニケーション能力指標	【地域社会と世界】 3-a. 地域で行なわれる行事(夏祭り、バザーなど)について、自分や相手がそれにどう関わっているかなどを含めて、尋ねたり、簡単に説明したりできる。 3-b. 都市や町について書かれた文章を、読んで大意を理解できる。 3-c. 日本や相手の国の人びとの、暮らしや生活習慣について、口頭または文章で紹介しあうことができる。 3-d. 最近起きた社会的な事件や出来事について、感想を述べあうことができる。 3-e. 社会制度(結婚、徴兵制度など)についての文章を、読んで理解できる。 3-g. 社会的な関心事(少子高齢化、戦争、飢餓、歴史など)について、読んだり聞いたりして大意を理解できる ★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している。								

Ⅲ 学習活動と評価	
ブレコミュニカティブ活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
◆今、地域でおこなわれている行事にはどんなものがあるか、その由来や歴史について調べてみる【3-a】 ◆自分の住んでいる都市や街の歴史について書かれた資料を読んで年表を作る。【3-b】 ◆自分の住んでいる地域での韓国人や日本人の日常生活について、今と昔で共通点、相違点がどうなっているのか、地域の在日韓国人にインタビューしたり、資料で調べる。【3-c】 ◆最近、日韓で起きた社会的な事件やできごとについて感想を言い合う。どうして起こったのか、その原因はなんであるのかなどを推測して話し合ってみる【3-d】 ◆身近な社会制度について（義務教育、結婚、選挙、保健、年金制度など）書かれた本を読み、その歴史と制度の変遷を簡単な年表にまとめる。韓国ではどうであったか調べて比較してみる。【3-e】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	◆自分の都市や町の歴史について、また身近な社会制度についての年表と歴史の変遷についての簡単なレポートを書く。（内容、表現、情報量など） ◆地域の在日朝鮮・韓国人にインタビューした社会の出来事や事件をレポートにまとめる。（インタビュー相手についての情報、依頼の過程における相手への配慮、事前準備、引き出した情報、まとめ方など）
コミュニケーション活動（学習シナリオ）	
<場面状況> 韓国語のクラスでは、昭和の日本に生まれたと想定し、自分の人生年表を作成することになった。 <活動の流れ> 日本の昭和とはどういう時代だったのか、その時々の日本及び韓国の政治、経済、国際関係、生活環境などについて調べ、クラスでイメージを共有する。突然タイムスリップして昭和に生まれたと想定して、好きな生年月日、国籍、家庭環境を決める。その日から自分がどんな人生を歩くか想像してみる。学校や結婚、就職をいつするか、などを決めて自分年表を作ってみる。誰とどのように暮らしているか、ふだんの生活についても想像して文章に書いてみる。作った年表を先生や両親、祖父母などに見てもらい。もらったコメントを参考に、年表にでき事を追加したり修正したりして、自分年表を完成させる。クラスで年表をみせながら自分の想像した人生を発表するとともに、普段の生活と比較して感じたことについても述べる。 他のクラスメートの年表、実際に親や祖父母がたどってきた人生とくらべて、自分の想像した人生とどう違ったか考えて、感想を述べる。当時の人だったら、どのような環境や事件に影響を受けてきたのかについて話し合う。 ヒント ◆もしも自分が日本に生まれた外国人（在日韓国・朝鮮人や在日中国人など）だったらどんな年表になるか考えてみる。 ◆昭和時代の韓国に生まれていたら、どんな年表を書くか考えてみる。	
<目標達成度を測る全体的評価（総括的評価）> 自分年表を作成する。（内容、想像力、論理性、表現、まとめ方など） 自分年表を発表する。（内容、態度、プレゼンテーションの工夫、分かりやすさ、自分なりのコメントなど）	
<使用教材・教具> 新聞、昭和の映像、資料、年表を書く紙など	
教室外（人・モノ・情報）との連繋	他教科の内容との連繋
地域の在日朝鮮・韓国人	地理、歴史